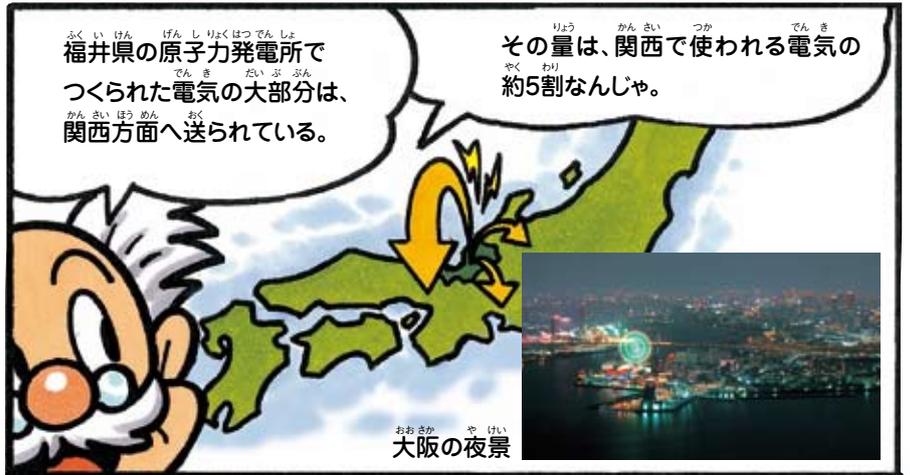


福井県では13基の原子力発電所が運転中です



- ### 原子力発電所を建設するには
- ① 固い岩盤があること(地震の揺れを小さくします)
 - ② 大量の水が得られること(タービンを回したあとの蒸気を冷やすために海水を使います)
 - ③ 広い敷地があること
 - ④ 地元住民の理解があること
- などが必要です。



関西電力(株) 高浜発電所

- 1号機(82.6万キロワット)
- 2号機(82.6万キロワット)
- 3号機(87万キロワット)
- 4号機(87万キロワット)

敷地面積が県内では最も広く、温排水を利用した魚や貝の養殖、花の栽培の研究も行っています。



関西電力(株) 大飯発電所

- 1号機(117.5万キロワット)
 - 2号機(117.5万キロワット)
 - 3号機(118万キロワット)
 - 4号機(118万キロワット)
- 4基合わせて471万キロワット。

福井県では最大の原子力発電所です。



